家畜衛生広報 ながの

長野家畜保健衛生所 北信家畜畜産物衛生指導協会 〒380-0944 長野市安茂里米村1993 Tel 026-226-0923 Facs.026-227-2665 E-mail: nagakachiku@pref.nagano.lg.jp

#RSウイルス病が流行しています

県内で牛RSウイルスによる呼吸器病が流行しています。

牛RSウイルスは、農場内に一旦侵入すると同居牛への伝染が極めて速いので 注意が必要です。感染すると、発熱、鼻汁などの呼吸器症状を示します。細菌や マイコプラズマなどとの混合感染により重症化し、死亡することもありますので 注意が必要です。

【症状】

- 発熱(5~6日の稽留熱)水様~粘液様鼻汁
- ・多量の泡状のよだれ ・結膜の高度の充血と涙
 - ・湿性の咳

- ・呼吸促迫・一般症状の悪化・場合によって皮下気腫

【特徴】

- 年間を通じて発生するが、特に寒冷期に多い。
- 牛の年齢に関係なく発症する
- 導入牛または導入牛と接触した牛から発症することが多い
- ・同居牛への拡がりが極めて速い

【対策】

牛RSウイルス病は、ワクチン接種とウイルスの侵入防止対策で予防 できます。

- ・健康な牛を導入する。
- 換気を良くする。
- 十分に観察し、異常があった場合は速やかに獣医師の診療を受ける。
- できるだけ発症牛を隔離する。
- 農場に出入りする人の靴等の消毒(交換)を徹底する。

問い合わせ・連絡先 長野家畜保健衛生所 防疫課(担当:神田章 青木一郎)

早めの暑熱対策で涼しい夏を

家畜にとって快適な環境を整え、夏の暑さを乗り切りましょう。

【暑熱対策&節電のポイント】

1 太陽熱のしゃ断

- 緑のカーテン、寒冷紗、よしず等を活用して、太陽熱をしゃ断しましょう。
- 屋根への石灰乳塗布、白いペンキの塗布等で輻射熱を減らしましょう。

2 風の利用

- 畜舎内を整理して風の通りをよくしましょう。
- ・ 換気扇やダクトにより家畜の放射熱を奪って体温調節をしやすくしましょう。

3 水の利用

- 常に新鮮な冷水を与えましょう。
- 細霧システムを有効に使いましょう。

4 飼料の給与

- ・ 反芻畜には、指向性の良い良質な粗飼料を与えましょう。
- ミネラル不足にならないように注意しましょう。

5 ハエ、悪臭対策

発生前から早めにハエ、悪臭対策をとりましょう。



みんなで取り組む乳質向上プロジェクト第1弾 管内全酪農家のバルク乳検査を実施します。

長野・北信地方の乳質を向上させるため、北信地域酪農協議会、JA北信畜産酪農営農センターをはじめとする関係機関が連携し、「みんなで取り組む乳質向上プロジェクト」を開始します。

このプロジェクトの第1弾として、6月から、管内全酪農家を対象としたバルク乳の一斉検査を実施します。

バルク乳の状態を知ることは、乳質向上の第一歩です。バルク乳に含まれる細菌の種類や数を調べることで、乳房の状態、搾乳作業や搾乳機器の状態が把握できるので、乳質改善の有効な手がかりが得られます。

バルク乳のサンプリング等、プロジェクトの詳細は、JA北信畜産酪農営農センターからお知らせしますので、ご確認ください。

問い合わせ・連絡先 長野家畜保健衛生所 環境指導課(担当:上條明良 後藤まどか)